



滋賀の魅力を向上させるまちづくりへの支援

- ▶ 自然と都市が調和した滋賀の魅力を向上を図るため、コロナ禍で価値が再認識された公園の充実、および安全・安心に暮らせるまちづくりの実現を目指す。

1. 提案・要望内容

【提案・要望先】財務省、国土交通省

(1) 滋賀の魅力を向上させる都市計画事業の推進

- 防災公園や街路整備を確実に推進するための支援

(2) 都市公園安全・安心対策事業の拡充

- 災害が激甚化・頻発化しており、公園の安全性を高める必要があるため、暴風対策を事業対象に追加

(3) まちづくり DX の更なる推進に向けた支援拡充

- 暮らしをより健康的で豊かにし、地域社会の持続的発展につながる新たな価値の創造に向けたデジタル基盤づくりへの支援拡充

2. 提案・要望の理由

(1) 滋賀の魅力を向上させる都市計画事業の推進

- 安全で魅力あるまちづくりの施策を推進するため、国土強靱化については国土強靱化実施中期計画を令和6年内の早期に策定することが必要。
- 広域拠点となる防災公園や都市の骨格を形成する街路事業の予算確保が必要。

(2) 都市公園安全・安心対策事業の拡充

大雨や暴風等の災害が激甚化・頻発化するとともに植栽木の老朽化が進行。

- 大雨や暴風等の災害が激甚化・頻発化するとともに植栽木の老朽化が進行。
- 倒れやすい老朽木の更新等の暴風対策を都市公園安全・安心対策事業のメニューへ追加することが必要。

(3) まちづくり DX の更なる推進に向けた支援拡充

- 従来のまちづくりの仕組みそのものを変革し、「豊かな生活、多様な暮らし方・働き方を支える人間中心のまちづくり」の実現に向け、まちづくり DX のデジタルインフラとしての役割を担う3D都市モデルを活用した Project PLATEAU (プラト一) を推進することが必要。
- 一方で、厳しい財政状況の中、より一層の取り組みの推進を図るため、予算に対する継続的な支援および自治体規模に応じた補助金の増額が必要。

(本県の取組状況と課題)

(1) 滋賀の魅力を向上させる都市計画事業の推進

令和7年国スポ・障スポ大会の主会場や周辺施設については、国の強力な支援により大会開催の目的が着いたが、引き続き滋賀の**魅力向上に資する都市計画事業の推進**が必要。

【広域防災拠点となる都市公園】



【都市の骨格を形成する街路】



防災公園や街路整備を確実に推進するための予算確保を！

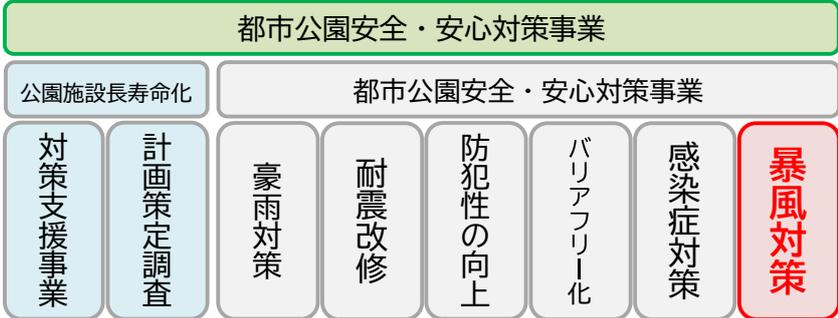
(2) 都市公園安全・安心対策事業の拡充

暴風等により老朽木が園路や隣接道路へ倒れるなど、**災害に対して脆弱な状況**

暴風対策として、老朽木の更新等を実施する事業メニューの**追加**を！



台風による倒木
(暴風対策)



事業メニューの追加

(3) まちづくりDXの更なる推進に向けた支援拡充

■ 3D都市モデルを構築するデータ



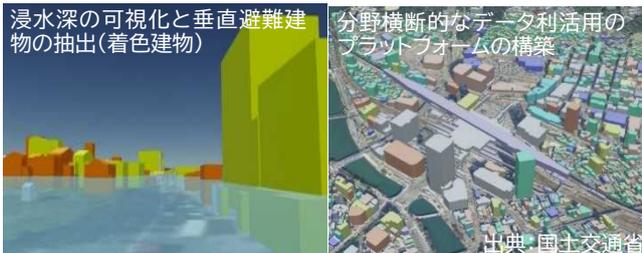
都市計画基本図の更新だけでも**予算的な負担**が大きい。3D都市モデルの整備まで**予算の捻出が難しく断念せざるを得ない**(市町職員の声)



3D都市モデル

整備する必要性は感じているが、今後更新する際の**費用負担が継続的に発生**することが懸念となっている(市町職員の声)

■ 3D都市モデルの活用事例



まちづくりにおけるデジタル基盤の整備・活用の推進のため、**継続的な支援および自治体規模に応じた補助金の増額**を！

⇒ **多様な主体の発意によるまちづくりを促進**

担当：土木交通部 都市計画課 都市計画係
TEL：077-528-4182